

日常生活状況（入所）

平成30年3月31日現在

項目	食 事			起 坐			立ち上がり			排 泄			着脱衣			入 浴			歩 行			体位変換			車椅子使用		
	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 分 で 可	一 部 介 助	全 部 介 助
実数(人)	28	7	17	19	3	30	17	6	29	11	8	33	11	7	34	0	0	52	5	10	37	15	7	30	10	9	28
割合(%)	53.8	13.4	32.6	36.5	5.7	57.6	32.6	11.5	55.7	21.2	15.3	63.4	21.1	13.4	65.3	0	0	100	9.6	19.2	71.1	28.8	13.4	57.6	19.2	17.3	53.8

※ 日常生活状況の区分は次の内容により区分すること。

- ①食 事 ・自 立 自分で食事ができる。
 ・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起 坐 ・自 立 自分でベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 ・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ③立ち上がり ・自 立 自分で立ち上がれる。
 ・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ④排 泄 ・自 立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。
 ・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑤着脱衣 ・自 立 自分で着脱できる。
 ・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑥入 浴 ・自 立 自分で入浴でき洗える。
 ・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
 (例えば特殊浴槽を利用している場合など。)
- ⑦歩 行 ・自 立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
 ・一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
 ・全部介助 歩行不可能。
- ⑧体位変換 ・自 立 自分で体位変換をできる。
 ・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑨車椅子使用
 ・自分で可 自分で乗り降りができ移動のための操作もできる。
 ・一部介助 乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分でできる。
 ・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。